要旨

インターネットのすばやい普及とコンピューター技術の発展に従う、教育資源のデジタル化と共有化がますます重要になってきている。過去20年間で、各大学は自分の教育資源庫を建設した、教育資源のオンラインストレージ、管理と共有を実現して、教育効率を向上される。しかしながら、大連理工大学・立命館大学国際情報ソフトウェア学部は創立したの時間が短いので、中日学院教育資源庫の建設するの必要がある。

設計本文は中日学院教育資源庫の開発プロセスについて詳しく述べる。主に教育資源庫の理論的基礎とアイデアを議論するし、開発のフロントプラットフォームとバックプラットフォームの開発過程及び大切な技術について詳しく述べる。本文はまず、システムの体系的概要を説明し、次にはシステム開発プロセスと機能の実現に基づいてのデータベース管理の開発プロセスについて議論する。システム設計の段階では、システムの各モジュールの機能の分割、システム設計のアイデア及びツールとテクニックについて詳しく説明する。この段階ではシステムの各モジュールの機能を詳細に設計され、システムの機能モジュール図を形成する。システム全体の設計を完了した後、ブラックボックステストで主な機能モジュールをチェックする。システムが完璧するか、データべースが正しいかということをテストする。

本システムは、違うユーザの要求を満たすことができる、LiferayフレームワークとB/Sモードを用い、JSP技術を使用すると同時に、MySQLを採用する。本システムの最高の目標は日中学院が教育資源にとって、管理と共有を便利になっていることである。

キーワード：教育資源、Liferay、JSP